



みやぎ紫金草合唱団ニュース

通算 453号

2024年/第2号/2月10日(土)発行/担当：佐藤/事務局：022-372-8277 岡村 <http://sikinso.jimdofree.com>

☆☆8月の祭典成功に向けて・知恵を出し合い体を動かして取り組もう☆☆

2024年1月13日(土)10時、石垣さんの伴奏で「UDAUBE」合唱。

岡村さんの挨拶、「・・・3月20日(水)お彼岸に『勝然たみ子さん』のお墓参りに行きましょう。・・・復旧・復興と平和を願う想いは団ニュース1号にすべて書いてあります・・・」の言葉が続いた。「お天気が良ければいいなあ」と思った。

田中さんの司会で総会が始まった。中谷さんが拍手で議長に選ばれ席に着いた。(隣にはいつものごとく佐藤が書記としてもう座っている。総会の書記をするのは好きだなーと思いながら)中谷さんの「初デビューなのでよろしく」の言葉とともに、訂正から始まった。12月23日に資料を渡してから変更があるんだね・・・。

総会資料に基づいて担当者の言葉が続き、粛々と進められていく。時々発する中谷さんのコメントが温かい。発言に以下があった。

- ・「紫金草物語」を練習する場を作ってほしい。
- ・想像力を発揮して事務局の皆さんの仕事に感謝しましょう。
- ・「歌声は生きる力」の言葉通り、行事に参加して、「うた新」に関心を持って。
- ・いつも感謝しています。
- ・教育の全国大会の第1次チランが完成しました。・・・等。

※たくさんの行事を抱えた2024年の総会が終了した。「やらなければ」の機運が高まったと思う・・・かな。

第3回団内発表会

田村さんが気にかけていた「発表会」ができて本当によかったと思った。

- ① 責任をとってと言ったが、田村さんの英語での「オ・ソレミオ」さすが声講座の優等生。
- ② 沼田さんの弾き語り“My Favorite Things”も英語で。いい音・いい声すばらしい!
- ③ 将さんの「この町で」の踊り、どうして体があんなにしなやかなんだろうと見つめていた。
- ④ 治代さん、2本のハーモニカを駆使しての「ハバナラ」。ハーモニカの音色って心にしみる。
- ⑤ 中央支部の「開墾して食糧増産」6名での合唱、8月25日のステージ楽しみにしている。

※紫金草は本当に多種多芸の人材の宝庫。団員の前で披露できる度胸がうらやましい!!

事務局体制

- 代表 岡村 朋子
 副代表 田村 蒸治
 事務局長 寺野 淳子
 事務局次長 田中真理子
 一般会計 阿部あや子
 事務局員 庄子 良一
 皆川多喜子
 葛西 洋子
 難波はるみ
 佐藤多恵子
 川島ひろみ
 村田美枝子
 佐藤 満子
 会計監査 芳賀美恵子
 畑山ヨシエ
 一般会計(集金担当) 藪田 悦子

GO!DO!教研 ゴリラ×ヒト×教育=? で合唱

2月3日(土)歌ってきました17人で「もう一入行進曲」を。久しぶりの松島、若い人たちが学習しようと集まってくる場に居合わせたのは何年振りか?現職の頃このような集まりに出かけなかったなあ・・・と反省しているわけではないけれど。皆川さんの「・・・宣伝に来ました」の堂々の話しぶりに、「せんせい」を強調して歌わなければと頑張った佐藤です。

山極さんは、人類の進化の歴史の中から、ゴリラとヒトの違いを興味深く話し、面白かったです。もっとゆっくりじっくりいつかまた聞きたいと思いました。「ゴリラの母親は1年間子どもを放すことはない。」「ヒトの離乳が早くなったのはなぜか。」「ヒトだけがいくつもの社会を歩き来できる、ゴリラが1度群れを出れば戻ることはできない。」「ヒトが対面で話すことで分かることがある。」「教育は無償の行為」「音楽が持つ力のすばらしさ」などのお話が特に心に残りました。(皆川)



《今後の予定》

- ・2月12日(月) 国際センター 12:30~ 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会(服装自由) 「そんな町を」「人間の歌」
- ・2月16日(金) 15:30~ 夕練 うたごえセンター
- ・2月24日(土) 10:00~ 昼練 宮城野区中央市民C音楽室2F
- ・3月1日(金) 15:00~午後練 うたごえセンター
- ・3月2日(土) 10:00~事務局会 うたごえセンター
- ・3月9日(土) 10:00~ 昼練 うたごえセンター
- ・3月10日(日) 旭ヶ丘市民センター 10:00~宮うた総会 13:00~みやうた春まつり

2024全国教育のうたごえ祭典 in みやぎ
— 生命かがやく未来へ —



1980年に始まった「教育のうたごえ祭典」は「教育のうたごえ祭典」と名称を変え、員数だけでなく、子どもたちのすこやかな未来を願うすべての人の思いが詰まったうたごえの祭典となり、現在に至っています。一昨年の愛知、昨年京都・乙訓に続き2024年は宮城で開催します。

日程 2024年 8月23日～25日

23日 (金)	24日 (土)	25日 (日)
フィールドワーク 15:00～18:00 石巻市陸奥湾大川小学校と 震災遺構門前小学校に学ぶ	合唱発表会 12:30～14:30 交流会1 17:00～18:00 ドキュメンタリー映画とお話	語りつく平和と希望の音楽会 ～生命かがやく未来へ～ 12:00開場 12:30開演 15:00終演予定
全国教育のうたごえ協議会 総会 18:30～20:30	交流会2 18:15～20:30	

メイン会場 日立システムズホール仙台
合唱発表会・音楽会会場 日立システムズホール仙台 コンサートホール
宮城仙台市青葉区宮下5-27-5 仙台駅より市営地下鉄南北線・泉中央行き10分、増々丘駅下車、徒歩3分

主催 2024全国教育のうたごえ祭典inみやぎ実行委員会 全国教育のうたごえ協議会
語りつく平和と希望の音楽会 共催 宮城のうたごえ協議会
実行委員会連絡先 983-0841 宮城県仙台市宮城野区原町5-8-3 内海ビル3階
宮城のうたごえセンター 090-3208-1850 (携帯) email 24kyouku-miyagig@gmail.com

祭典の準備・全員がしなければならないことがある！！

それはステージに立って歌うこと。今回歌う曲は12曲。3月からは合同練習も始まる。基本的には団員は全曲登録する（まとめて寺野さんが行う）が、体力的に厳しいと思う人は、8）からは歌わなくてもよいのでその旨寺野さんに連絡すること。体力勝負・頑張ろう！

- 1) 歌い続けよう とともに
- 2) 咲き広がれ 生命の花よ
- 3) こころのつばさ
- 4) 鉄と油と
- 5) 世界で一番砂糖が好き
- 6) 空襲で
- 7) あれから今も
- 8) サーカスのうた
- 9) 動物園へようこそ
- 10) ぞう列車よはしれ
- 11) 平和と象と子どもたち
- 12) あなたが夜明けをつげる子どもたち



※新曲は1) と3)。3) は今回のための創作曲、大川の方と一緒にです。

※2月23日（金）24日（土）佐賀県で日うた総会が開かれる。石垣さんと村田さんが出席して「教育祭典」についての発言をすることになっている。私たちの取り組みをしっかりと伝えてきてくれるはずだ。でも佐賀は遠いね～！

《レッスン記録・1月19日（金）》

S8 A7 T1 B3 高橋侑子さん 計20名

- 1) 体ほぐし・発声
- 2) 「人間の歌」 27分
- 3) 「歌い続けよう とともに」 22分
最後の「ア～～」みんなと同じ気持ちなの、の気持ちで
- 4) 「咲き広がれ 生命の花よ」 21分
- 5) 「ふる里からの手紙」 13分
- 6) 「もう一人行進曲」 1回

4) 「咲き広がれ 生命の花よ」 16分
5) 「ふる里からの手紙」 12分
6) 「人間の歌」 14分
※「奥田知子さん」が見学に来てくださり、2月から入団することになった。とても嬉しい。

《レッスン記録・2月2日（金）》

S14 A11 T3 B2 高橋侑子さん 計31名
岡村：今後の出演を見据えて練習しましょう

- 1) 体ほぐし・発声
- 2) 「歌い続けよう とともに」 25分
- 3) 「もう一人行進曲」 9分

S10 A8 T2 B2 松本先生 侑子さん 計24名

- 1) 「歌い続けよう とともに」 22分
- 2) 「ふる里からの手紙」 30分

※休憩中に「こころのつばさ」のCDを聴く。いい声だ。誰？武さん。曲を作る人は歌もうまい。納得！

- 3) 「そんな町を」 1回
- 4) 「もう一人行進曲」 8分
- 5) 「人間の歌」 10分
- 6) 「咲き広がれ 生命の花よ」 33分

【姿勢】

1月27日のレッスンの時、松本先生がお休みだった。指揮者がいないから歌いながら他の団員のほうを見ていた。私も前を見ていないのだけど、前を見て歌っている人がほとんどいない。そしてその姿勢がとても気になった。背中が丸い人が多い。歌う時には「姿勢が大事」ということは知ってるはずだ。なのに、これは、何？と思った。

私は練習の時良い姿勢で歌っていると思っている。（思っているだけで他の人からどう見えるかわからない）でも、何年か前、福島県安積高校（だと思ふ）の合唱部密着取材のテレビを見た。厳しい練習の場面もあったが、練習の時椅子の座り方のルール？みたいな場面があり、「ああそうか！」と納得したので、今もそれを守って練習している。

椅子の座面を3等分して、前3分の1ぐらいの所に座る。（かなり前だ）座ったら膝から上の方半分以上は椅子に触れない。背筋を伸ばす。腹に力を入れて。前かがみになった時は又腹に力を入れる。（だぶついた腹にはこれが大変だ。でも丸くなつてはハッと気がついてしゃんとしている）そうしないと椅子からずり落ちそうになるから。絶対に椅子の背面には背中をつけない。楽譜を目の高さまで上げて、その上から指揮者を見る。（そういうつもりで歌っている）

あの日は私がそんなことを考えていた時、後ろのほうから「皆さん胸を張ってください。顔が下がってます。」と。阿部さんの大きな声が飛んできた。そのあとすこしたって、侑子さんが私たちのほうを向いて「音が下がってきたらどうするか？『腹に力を入れる』自分なりにやり方を意識してください。」の言葉。みんなつながっているとしみじみ思った。

楽譜 「歌い続けよう とともに」「ふる里からの手紙」「咲き広がれ 命の花よ」「あなたが夜明けをつげる子どもたち」